

高橋知事がホツカイドウ競馬存続を正式表明！

三輪町長「馬産地が守られたという思い。」

10月6日に行われた道議会予算特別委員会で、高橋知事は「国内唯一の産地競馬として我が国の競馬全体を支える競走馬の供給基地の役割を果たしているところであり、ホツカイドウ競馬の役割と、その重要性や地方競馬の発売環境の変化などを総合的に勘案し、ホツカイドウ競馬を存続することを決断したものであります。」と述べました。

ホツカイドウ競馬存続決定！

三輪町長は、10月7日に開催された記者会見で、「産地が守られたという思い。最悪の場合は『日高が崩壊する』という危機感を持って取り組んできた。日高町にとって競馬は核となる産業であり、無くてはならない。日高は供給基地としての役割を持っている。道民の皆さんには、単に馬が走るだけでなく北海道に貢献していることを更に理解してもらえよう努力したい。」と述べました。





交通事故を想定し、防災合同訓練を実施 地域防災力の向上へ！町・消防が主催

9月11日、多数の傷病者が発生した交通事故を想定し、警察署、鎌田病院、門別国保病院、富川自動車学校、町自主防災組織のご協力をいただき、実働訓練が行われました。

訓練は、町内清島の国道で多重衝突が発生したと想定し消防への通報を受けた時点からスタートしました。

傷病者は21名、それぞれ自分の症状を把握し、赤、黄、緑色のトリアージによる表示がされたあと、効率的な治療を目的とした体制を確認しながら、消防、医療機関の関係者も本番さながらの体制をつくり、訓練にあたりました。



調査票の提出はお済みですか？

国勢調査を実施、調査員説明会開催

9月14日～16日にかけて、2010国勢調査の調査員に任命されている、約120人を対象に説明会が開催されました。

国勢調査は大正9年から5年に1度行われ、町内に住む全ての人を対象となる調査です。

説明会に参加した調査員は、今回から導入された郵送提出の方法など、熱心に説明を聞いていました。



スポーツの更なる振興のため役立てて 磯田建設スポーツ振興杯の益金を寄付

9月9日、磯田建設㈱の磯田勇経営企画室長が町長を訪ね、8月29日に町営富川球場で行われた磯田建設スポーツ振興杯チャリティ野球大会の益金など139,600円を町へ寄附しました。

この大会は今年で2回目となり、地元チームの他、石狩や苫小牧のチームも参加して開催され、今年は大会中の出店による益金なども合わせて寄付いただきました。

町長は、「皆さんのお気持ちに添うよう、大切に使用させていただきます。」と感謝しました。

日高悠遊倶楽部が地曳網体験

大漁に子どもたちが大喜び！！

9月11日、日高悠遊倶楽部(藤原紘明会長)による恒例の地曳網体験が厚賀町の前浜で行われました。

約50人の参加者は、ひだか漁協青年部の指導のもと、海中に仕掛けられた網の両端から伸びるロープを二手に分かれて懸命に引き上げました。

2回行った結果、マツカワやアカハラなど、たくさんの種類の魚が網に入り、参加者は、ひだか漁協青年部の方より魚の説明を受け、予想以上の魚の数に目を輝かせていました。

日高悠遊倶楽部では、随時会員を募集しており、今後も様々な行事を行っていく予定です。

